

平成 26 年度事業報告

自 平成 26 年 4 月 1 日
至 平成 27 年 3 月 31 日

1 学術研究助成事業

- (1) 平成 26 年度においては、引き続き、国民食生活の向上と外食産業の発展に寄与することを目的として、食に関する基礎的な科学研究を行う研究者及び研究グループに対し研究助成金を支給しました。

まず、「平成 26 年度学術研究助成募集要領」により、助成研究課題を募集いたしました。

募集方法としては、当財団のホームページに掲載し公募したほか、公益社団法人日本農芸化学会、公益社団法人日本食品科学工学会、一般社団法人日本調理科学会の協力を得て、学会誌、ホームページ等を通じて公募いたしました。

- (2) 学術研究助成応募申請書は平成 26 年 6 月 10 日をもって受付を締め切りました。その結果は、下記のとおり 46 件(前年度 47 件)の応募があり、また学術研究助成金の申請総額は 10,241 万円に達しました。

平成 26 年度学術研究助成金応募件数一覧

| 研究機関名 | 応募件数 | 助成申請額 |
|---------|------|--------|
| | 件 | 万円 |
| 国公立大学・院 | 27 | 6,141 |
| 私立大学 | 11 | 2,380 |
| 短大 | 0 | 0 |
| 研究機関等 | 8 | 1,720 |
| 合計 | 46 | 10,241 |

- (3) 受理した 46 件の応募申請書について、専門委員による選考委員会に付託し、平成 26 年 7 月 31 日の審査会の選考の結果、12 件（助成額 2,600 万円）が選定されました。それを踏まえて、8 月 7 日理事長が助成対象課題を決定し、該当助成対象機関の長あて決定通知をいたしました。

また、助成金（目録）について、9 月 4 日に贈呈式を行い、助成対象者から研究概要の説明があり、それを基に相互の情報交換を行いました。

2 学術研究成果の発表（普及）

（1）第 26 回学術助成金による研究成果発表会の開催

平成 25 年度の助成学術研究成果の成果については、平成 26 年 11 月 6 日に開催した「第 26 回学術助成金による研究成果発表会」において、それぞれのテーマについて、研究代表者（13 名）から発表いたしました。

当日は、大学研究機関、企業・団体等から多数の参加があり、活発な質疑・意見交換が行われました。

（2）研究成果報告書の配布

上記の研究成果については、「食に関する助成研究調査報告書第 27 号」として刊行し、国立国会図書館をはじめ、大学図書館、研究機関、企業、団体に広く配布しました。